

# 私たちの生活が湖に与える影響とは

独立行政法人

水環境学、湖沼環境モニタリング、湖沼生態、湖沼水質、環境保全

## 国立環境研究所 地球環境研究センター

会期：2010年7月28日（水）12：30～7月30日（金）15：00 2泊3日

国立環境研究所は、過去30年以上の長期間にわたり、湖沼環境のモニタリングおよび水質汚濁防止技術の開発を目的として、湖沼の物理・化学・生物環境とその変化に関する研究を総合的に実施してきました。その柱のひとつが、国立環境研究所から比較的近くに位置する霞ヶ浦を対象とした研究です。

今回のキャンプでは、霞ヶ浦の湖沼環境を調査する国立環境研究所の調査船に乗り、水やプランクトンの採集、湖底泥の観察や各種の計測を行い、実際に起こりつつある湖の環境変化を確認しながら、その変化を科学的な側面から捉えて解析する方法を学びます。

霞ヶ浦をはじめとする日本の湖沼の物理的・化学的環境の変化から環境問題を読みとり、私たちの生活が環境に与える影響について考えるきっかけとなることをねらいとしています。



### 会場

霞ヶ浦、国立環境研究所 地球環境研究センター  
茨城県つくば市小野川16-2  
(つくばエクスプレス線「つくば駅」下車、つくばセンター行きバス約11分「環境研究所」)

URL：<http://www.nies.go.jp/>  
宿泊場所：アーバンホテル（予定）

### 募集人数

12名

### キャンプのプログラム内容（予定）

- 1) 湖沼の環境を理解するための講義
- 2) 霞ヶ浦の湖岸帯見学（湖岸植生帯再生事業地域、かすみがうら市水族館、霞ヶ浦大橋付近など）
- 3) 国立環境研究所の調査船による霞ヶ浦湖沼調査（採水、採泥〔エックマン採泥器、ベントスネットなど〕、現場計測、プランクトン採取）
- 4) 水質分析、プランクトン観察、解析
- 5) 国立環境研究所見学

### スケジュール（予定）

#### 1日目 7月28日（水）

- 12:30～13:00 集合受付  
13:00～13:30 開講式  
13:30～13:50 講義1「湖岸帯の役割」  
13:50～14:10 講義2「湖沼の魚」  
14:20～18:00 霞ヶ浦の湖岸帯見学（移動のバス〔予定〕中で、霞ヶ浦の概要を説明。湖岸植生帯再生事業地域、かすみがうら市水族館、霞ヶ浦大橋付近などの見学を予定）  
18:00～20:00 翌日のオリエンテーション（船上作業、水質分析、プランクトン観察）および講師等との交流会

#### 2日目 7月29日（木）

フィールド実習「国立環境研究所の調査船による霞ヶ浦湖沼調査」を、A、Bの2グループにわかれて行います。ただし、船上での実習は同一内容です。

##### ・グループA

- 7:30～8:30 宿舎から霞ヶ浦へ移動  
8:30～11:00 調査船による湖沼調査  
11:00～11:30 昼食  
11:30～12:30 霞ヶ浦から国立環境研究所へ移動  
12:30～14:30 プランクトン観察  
14:30～16:30 水質分析  
16:30～17:30 国立環境研究所見学コースを見学

##### ・グループB

- 9:00～10:00 国立環境研究所見学コースを見学  
10:00～11:00 国立環境研究所から霞ヶ浦へ移動  
11:00～11:30 昼食  
11:30～14:00 調査船による湖沼調査  
14:00～15:00 霞ヶ浦から国立環境研究所へ移動  
15:00～17:00 プランクトン観察  
17:00～19:00 水質分析

#### 3日目 7月30日（金）

- 9:00～9:20 講義3「湖沼の水質について」  
9:20～9:40 講義4「多様なプランクトンの世界」  
9:50～10:10 講義5「深い湖と浅い湖」  
10:10～12:00 グループA、グループBとも分析・観察のまとめと解析  
12:00～13:00 昼食  
13:00～14:30 グループA、グループBの解析結果発表、講評  
14:40～15:00 閉講式  
1、2日目の夜は宿舎でミーティングを行います。

### プログラムの関連図書、Webサイト紹介

地球環境研究センター：

URL：<http://www.cger.nies.go.jp/ja/index.html>

霞ヶ浦データベース：

URL：<http://db.cger.nies.go.jp/gem/inter/GEMS/database/kasumi/index.html>